

まちづくり交付金 事後評価シート(原案)
鎌倉駅周辺地区

平成21年10月

神奈川県鎌倉市

様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	神奈川県		市町村名	鎌倉市		地区名	鎌倉駅周辺地区			面積	720ha	
交付期間	平成17年度～平成21年度		事後評価実施時期	平成21年度		交付対象事業費	1,569百万	国費率	0.4			
1)事業の実施状況	事業名											
	当初計画に位置づけ、実施した事業	基幹事業	市道001-000号線(小町大路)、市道002-000号線(海岸通り)、市道008-000号線(今小路通り)、市道027-000号線(市役所通り)、市道032-000号線(小町通り)、市道032-029号線(小町踏切)、市道034-062・204-044号線(荏柄天神)、観光案内サイン、市道027-000号線、市道027-010号線、市道205-091号線、鎌倉駅東口駅前広場、公共トイレ									
		提案事業	住居表示ユニバーサルデザイン化事業、鎌倉駅舎バリアフリー化事業、市民参画まちづくり活動支援事業、観光基本計画策定事業									
		事業名										
	当初計画から削除した事業	基幹事業	市道034-062・204-044号線(荏柄天神)、市道027-000号線、		荏柄天神:地元の意向を尊重し中止 市道027-000号線:地権者と合意できず事業中止			荏柄天神:影響なし 市道027-000号線:指標1に影響するが据え置く。				
	提案事業	鎌倉駅舎バリアフリー化事業、観光基本計画策定事業		別途補助金活用により、まち交補助対象事業から削除 計画対象範囲が全市に及ぶため			事業を削除したが指標等に影響なし					
	基幹事業	市道001-052号線他2路線、材木座四丁目街区公園、市道032-000号線(小町通り)、鎌倉駅東口駅構内観光案内所、鎌倉中央図書館		市道001-052号線他:歩行者空間の環境改善 街区公園:観光スポットに気軽に安らげる空間を提供するため。 小町通り:景観舗装と照明施設を追加したため。 観光案内所:鎌倉駅東口駅構内の改修にあわせ追加した。 鎌倉中央図書館:鎌倉中央図書館のバリアフリー化のため新たに追加			新規事業追加や事業内容の変更があったが指標等に影響なし					
	提案事業	雨水管渠築造事業、亀ヶ谷坂切通し保存修景整備事業、自転車等駐輪対策事業、御成小学校冠木門保全事業、鎌倉駅西口周辺地区整備推進計画策定事業、景観地区指定調査検討事業、事業効果分析業務		雨水管渠築造事業:市道008-000号線改良事業に合わせ新たに追加 亀ヶ谷坂修景整備事業:貴重な自然遺産を保存・活用するため 自転車等駐輪対策:放置自転車等防止のため新たに追加 御成小学校冠木門:地域の財産、学校のシンボルとして保全していくため 西口整備推進計画策定事業:市民との協働により検討するため 景観地区指定調査:景観地区の指定に先立って必要な検討を市民との協働で行なうため 事業効果分析業務:今後のまちづくりを検討するため			新規事業追加や事業内容の変更があったが指標等に影響なし					
交付期間の変更	当初	平成17年度～平成21年度		交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響								
	変更	なし										
2)都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標		単位	従前値	基準年度	目標値	数値	目標	1年以内の	効果発現要因	フォローアップ	
	指標1	安全な歩行者空間満足度	%	16	H15	40	H21	22.8	△	あり なし	一部未整備区間がでてしまったことや指標設定に課題があったことから、目標値には達しなかったが、満足度が年度ごとに上昇傾向にあり、安全な歩行者空間の整備に向けては概ね予定通り実施できた。	H23年3月
	指標2	ミニバス利用者移動時間	分/片道	20	H16	16	H21	20	×	あり なし	関係権利者全員との合意に至らなかったため、ミニバス乗降場の整備ができなかった。	
	指標3	観光客数	万人/年	1,768	H15	2,000	H21	1,934	△	あり なし	観光ルート板、名所掲示板、観光案内所などは、観光客に対するホスピタリティは向上した。	H23年5月
3)その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	指標		単位	従前値	基準年度	目標値	数値	目標	1年以内の	効果発現要因		
	その他の数値指標1	観光振興に取り組む姿勢の満足度(市民の満足度)	%	63.7	H15			75.1			観光ルート板、名所掲示板、観光案内所などは、地域住民のホスピタリティを向上させた。	H23年3月
	その他の数値指標2	道路交通環境に関する満足度(市民の満足度)	%	7.2	H15			12.6			各道路事業により、交差点前後部及び路側部のカラー化等により、視認性・安全性が確保され、地域住民が満足できた。	H23年3月
	その他の数値指標3	観光客の満足度	%	59.2	H17			73.9			観光ルート板、名所掲示板、観光案内所などの整備により、観光客の満足度は向上した。	H23年5月
4)定性的な効果発現状況	<ul style="list-style-type: none"> 駅前の歩行者空間の拡幅とバリアフリー化により、小学生の通学やベビーカー利用、子どもと歩く方などから、歩きやすくなったという声が聞かれた。 踏切の歩行者空間が狭くて危険だったが、歩行者空間の拡幅とカラーによる明示により、安全に通行できるようになったという声が聞かれた。 市民との協働作業により、市民のまちづくりに対する意欲が大きくなった。 観光案内サインが多言語されたことにより、外国人観光客からまち歩きしやすいとの声が聞かれた。 公共トイレがバリアフリー化されたことにより、障害者から安心して利用できるようになったとの声が聞かれた。 											
5)実施過程の評価	実施内容											
	モニタリング	なし	実施状況			今後の対応方針等						
	住民参加プロセス	市民参画による古都中心市街地構想などの推進	都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した			今後も市民参画体制を継続し、計画づくりを進める。						
	持続的なまちづくり体制の構築	古都中心市街地まちづくり協議会の継続運営	都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した			今後も市民参画体制を継続し、計画づくりを進める。						

様式2-2 地区の概要

鎌倉駅周辺地区(神奈川県鎌倉市) まちづくり交付金の成果概要

まちづくりの目標	目標を定量化する指標		従前値		目標値		評価値	
	指標名	単位	従前値	目標値	従前値	目標値	従前値	目標値
豊かな歴史的遺産と身近な山並み、青い海などの良好な自然環境を活かし、市民・来訪者が快適に共存できる古都鎌倉の顔を市民との協働により再創造する。 ①世界遺産登録を目指す歴史・文化都市鎌倉の玄関口にふさわしい景観に配慮した、質の高い駅周辺都市空間の再整備を図る。 ②駅から主要観光スポット・公共施設までの危険箇所等の改善、バリアフリー化を実施し、市民・来訪者が安全で安心して歩ける歩行者空間の改善を図る。 ③駅周辺、主要観光スポット周辺において、観光客をはじめとした来訪者を温かくもてなし、市民と調和のとれた関係を築くことが出来る快適な環境整備を図る。	安全な歩行者空間満足度	単位：%	16	H15	40	H21	22.8	H21
	ミニバス利用者移動時間	単位：分/片道	20	H16	16	H21	20.0	H21
	観光客数	単位：万人/年	1,768	H15	2,000	H21	1,934	H21
	観光振興に取り組む姿勢の満足度	単位：%	63.7	H15	-	-	75.1	H21
	道路交通環境に関する満足度	単位：%	7.2	H15	-	-	12.6	H21
	観光客の満足度	単位：%	59.2	H17	-	-	73.9	H21

鎌倉駅西口駅前広場イメージ

■基幹事業：道路(市)JR東日本)H17~H21

■基幹事業：道路(市)H17~H19 027-000号線

□提案事業：地域創造支援事業(市)H19~H2

□提案事業：事業活用調査(市)H21

■基幹事業：道路(市)H18~H21

□提案事業：地域創造支援事業(市)H20

□提案事業：地域創造支援事業

□基幹事業：人にやさしいまちづくり事業

○関連事業(市)H18

■基幹事業：高次都市施設(市)H1

□提案事業：地域創造支援事業(市)H18~H

○関連事業(ボランティア団体)H17~H21

□提案事業：地域創造支援事業(市)H17~H2

材木座第一公衆便所(基幹・高質空間形成施設)

歩道拡幅イメージ図

□提案事業：地域創造支援事業(市)H18~H21

○関連事業(市)H18

■基幹事業：高質空間形成施設(市)市道027-010号線、市道205-091号線

○関連事業(JR東日本)H11

○関連事業(商店街振興組合)H17~H2

■基幹事業：道路(市)H17

■基幹事業：公園(市)H18~H19

○関連事業(市)H17~H21

□提案事業：事業活用調査(市)H18

□提案事業：地域創造支援事業(市)H17~H2

中央図書館エレベータ

交通社会実験の様子

ボランティアガイド活動の様子

■基幹事業：道路・高質空間形成施設(市)H17~H21 市道032-000号線他

■基幹事業：道路(市)H18~H19

■基幹事業：道路(市)市道001-000号線

○関連事業(市)H18~H22

□提案事業：事業活用調査(市)H18~H2

■基幹事業：高質空間形成施設(市)市道027-010号線、市道205-091号線

○関連事業(市)H18~H21

■基幹事業：道路(市)H17

■基幹事業：公園(市)H18~H19

○関連事業(市)H17~H21

□提案事業：事業活用調査(市)H18

□提案事業：地域創造支援事業(市)H17~H2

美化活動の様子

■基幹事業：高質空間形成施設(市)

■基幹事業：地域生活基盤施設(市)

整備イメージ

□提案事業：まちづくり活動推進事業

まちづくり協議会検討の様子

■加齢

- 公共トイレ(建設)
- 公共トイレ(改修)
- 道路事業
- 駅前広場
- 景観整備
- 駅前広場
- 駅前広場

0 250 500 1000m

26.000

JR小町踏切り(基幹・道路)

材木座四丁目公園

まちの課題の変化	<ul style="list-style-type: none"> 公共施設・観光スポットまでの歩行者動線や施設等のバリアフリー化については、一部達成されたが引き続き未整備部分の事業実施が必要である。 観光客をあたたく迎え入れる施設や空間の確保については、公共トイレの改修や観光案内サイン整備事業により観光客に対するホスピタリティは向上された。引き続き公共トイレのバリアフリー化については整備が必要である。 公共交通であるバスの駅前乗降場の整備という課題があったが、権利者の合意が得られず実施できなかった。よって、交通広場が未整備であるためミニバス移動時間の短縮が改善されていないため、引き続き権利者と協議・合意形成に向けた交渉を継続していく。
今後のまちづくりの方策(改善策を含む)	<ul style="list-style-type: none"> 公共トイレのバリアフリー化などを引続き計画的に改修していく。 道路については、権利者との合意や財政状況の悪化により一部区間での整備となったため、引き続き権利者との協議・合意形成に向けた交渉を継続していく。 鎌倉駅西口周辺地区整備については、引き続き権利者と事業の合意に向けて交渉を行い、市民と協働で駅前広場の整備を図る。